

<p><b>興味のある適応 癌種、治療対象</b></p>	<p><b>①血液がん:</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>•AML、MDS、B細胞非ホジキンリンパ腫、T細胞性リンパ腫</li> <li>•造血幹細胞移植（末梢血幹細胞移植、骨髄移植、臍帯血移植）前後に使用することで、移植の機会、成功率を向上させる</li> </ul> <p><b>②固形癌：</b></p> <p>特に、胃、肝、膵、胆管がんを対象とし、明確なバイオマーカーで選択された患者（該当する患者に対して高い奏効率・高い薬効が期待できること）</p>
<p><b>ステージ</b></p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>•開発候補となる物質が存在し、メカニズムに基づいた薬効薬理のデータが取得できているもの（できればin vivoデータがあると望ましい）</li> <li>•開発候補取得から共同で実施することを希望される場合であっても、薬効コンセプトが何らかの実験系において証明されているもの</li> </ul>
<p><b>備考</b></p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>➤ ②について、固形癌(特に、胃、肝、膵、胆管がん)に関して、未報告のバイオマーカーを有する疾患（患者）に対する独自性の高い新規治療方法、または、既報告バイオマーカーで規定される疾患であっても、新規の独自性の高い治療法によって、顕著に高い奏効率と顕著に高い薬効が期待できる薬剤（のアイディア）であることを希望する。</li> <li>➤ すでに競合品がある場合は、開発候補となる物質を用いた競合品との差別化データ、あるいは、差別化に繋がる頑健な作業仮説を示すことができることを希望する。</li> <li>➤ 上記の他、以下に合致するものも可             <ul style="list-style-type: none"> <li>• 従来のin vivo実験系に比較し、臨床予測性の高い新規in vivo実験モデル（血液がん、固形癌、悪液質）（新規PDXモデルは除外）</li> </ul> </li> </ul>